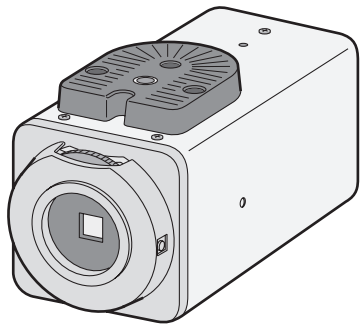
JVC

カラービデオカメラ　　取扱説明書

型名 TK-S9400



お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」と別冊の「取扱説明書（メニュー設定編）」「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくお使いください。特に別冊の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。
製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

本文中の記号の見かた

ご注意：操作上の注意が書かれています。
メモ：機能や使用上の制限など、参考になることが書かれています。
☞　：参照ページや参照項目を示しています。

本書記載内容について

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは省略してあります。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のために予告なく変更することがあります。

カメラの取り付け方は、裏面をご覧ください。

LST1181-001A

© 2010 Victor Company of Japan, Limited

保証とアフターサービスについて

■ 保証書の記載内容ご確認と保存について
この商品には保証書を別途添付してあります。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

■ 保証期間について
保証期間は、お買い上げ日から1 年間の通常保証と２年間の追加延長保証の合計３年間です。
保証書の記載内容によりお買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償致しません。その他の詳細は保証書をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理について
保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

■ 消耗部品について
下記部品は消耗部品です。これらの部品の交換にともなう部品代および技術料、出張料を含む修理費用は保証期間内でも有償となります。
- 部品名：撮像素子（CCD）、一年保証のみ。追加延長保証対象外です。

■ アフターサービスについてのお問い合わせ先
その他アフターサービスについてご不明の点は、お買上げの販売店又は別紙ビクターサービス窓口案内をご覧のうえ、最寄りのビクターサービス窓口にご相談ください。

■ 修理を依頼されるときは
お買い上げ販売店、またはサービス窓口に次のことをお知らせください。
品名：カラービデオカメラ
品番：TK-S9400
お買い上げ日：
故障の状況：故障の状態をできるだけ具体的に
ご住所、お名前、電話番号：

■ 商品廃棄について
この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。

お客様ご相談センター
0120–2828–17
携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は
電話 (045) 450-8950［代表］
FAX (045) 450-2275
〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

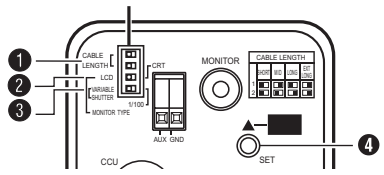
ビクターホームページ http://www.victor.co.jp/
日本ビクター株式会社
〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

LST1181-001A

機能選択スイッチの設定

カメラを取り付ける前に、カメラ本体にある機能選択スイッチの設定を行なってください。
スイッチ設定は先の細いドライバーなどで行なってください。

機能選択スイッチ



❶ [CABLE LENGTH] ケーブル長切換スイッチ
本機とCCU（カメラコントロールユニット）間を接続する同軸ケーブルの長さによって、下記のようにスイッチ設定が必要です。

スイッチ設定		SHORT	MID	LONG	EXT LONG
ケーブル長	3C-2V	0m～165m	165m～200m		
	5C-2V 7C-2V	0m～165m	165m～333m	333m～500m	
	5C-FB	0m～200m	200m～400m	400m～600m	

（出荷位置：SHORT）

メモ
- EXT LONG設定はご使用になれません。正しく設定しないと画が乱れることがあります。
- モニターによっては、画面右端または左端に黒い帯が出ることがあります。
  ☞**取扱説明書（メニュー設定編）（別冊）「H PHASE」参照**

❷ [MONITOR TYPE LCD/CRT] モニタータイプ切換スイッチ
使用するモニターに合わせて"LCD"または"CRT"に切り換えます。（出荷位置：LCD）
☞**取扱説明書（メニュー設定編）（別冊）「LCD TYPE」参照**

❸ [SHUTTER VARIABLE 1/100] シャッタースピード切換スイッチ
蛍光灯下でフリッカー（ちらつき）が発生するときに"1/100"に設定します。（出荷位置：VARIABLE）
☞**取扱説明書（メニュー設定編）（別冊）[SHUTTER SPEED]参照**

❹ [FOCUS ADJUST] フォーカス調整ボタン
▲ボタンを長押しすると、レンズアイリスが開放状態になり、フォーカスの調節がしやすくなります。

その他の機能設定について
DAY/NIGHT設定　☞ 取扱説明書（メニュー設定編）（別冊）[DAY/NIGHT]参照
逆光補正設定　☞ 取扱説明書（メニュー設定編）（別冊）[BLC]参照
ホワイトバランス設定　☞ 取扱説明書（メニュー設定編）（別冊）[WHITE BALANCE]参照

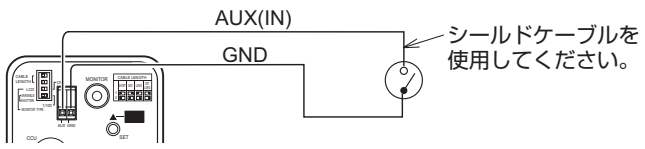
接続ケーブルについて

● CCU（カメラコントロールユニット）と接続
使用するCCU、ケーブルにより最大延長距離は下記のようになります。

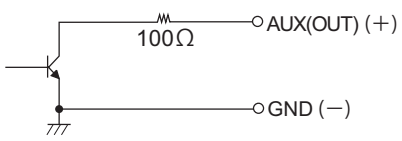
適合CCU	ケーブルの種類	最大延長距離
TK-U1006/TK-U1802/ TK-U1403/TK-U1601/ TK-U1901/SW-U1403	3C-2V	200m
	5C-2V	500m
	7C-2V	500m
TK-U1601/TK-U1901	5C-FB	600m

アラーム入出力端子について

■ アラーム入力端子
赤外線センサー、ドアセンサー、金属センサー、手動スイッチなどのセンサーと接続します。
- アラーム入力信号は、内部回路へのノイズ混入を防止するため無電圧接点信号を加えてください。
- 電圧を供給しないでください。
- メニュー設定で接点がショート（MAKE）時にアラームとするか、接点がオープン（BREAK）時にアラームとするか設定可能です。
- アラーム信号は最低でも200 ms 以上続けて加えるようにしてください。それより短い場合、アラーム信号として認識されないことがあります。



■ アラーム出力端子
報知器、表示器、ライト、ブザーなどの報知装置と接続します。
- アラーム出力信号はオープンコレクター出力となっており、メニュー設定でアラーム時の接点をショート（MAKE）とするかオープン（BREAK）とするかを設定可能です。（耐圧16 V、30 mA以下）
- この端子は、極性があります。必ず－側出力より＋側出力の電圧が高くなるよう接続してください。逆電圧を加えると破損します。



接続機器に応じてメニュー設定を行なってください。
☞ **取扱説明書（メニュー設定編）（別冊）[AUX FUNCTION]参照**

正しくお使いいただくための ご注意

■ 保管および使用場所
● 設置する場合、次のような場所は避けてください。
- 雨や湿気にさらされる場所
- 厨房など蒸気や油分の多い場所
- 使用周囲温度（－10 ℃～50 ℃）を超える場所
- 腐食性のガスが発生する場所
- 放射線やX線及び強力な電波や磁気の発生する場所
- 振動する場所
- ほこりの多い場所

● ラジオやテレビの送信アンテナの近く、変圧器・モーターなど強い電磁波が発生する機器の近く、またはトランシーバーや携帯など無線機器の近くで本機を使うと、画像にノイズがのったり、色ムラを起こすことがあります。
● 本機は屋内用カラービデオカメラです。屋外で使用する場合は、屋外用カメラハウジング（別売）が必要です。

■ お手入れについて
● 本機の汚れは乾いた柔らかい布などで取ってください。シンナーやベンジンなどでふかないでください。表面がとけたり、くもったりします。汚れがひどいときは、中性洗剤を水でうすめてふき、後でからぶきしてください。

■ 省エネについて
● 長時間使用しないときは、安全および節電のため電源を切ってください。

■ 著作権保護に関して
● お客様ご自身が、素材画像の著作者であるか、または著作権者から複製などについて許諾を受けている場合を除き、他人の著作物を素材画像として、複製、改変、送信などするには原則として著作権者の許諾が必要です。
● 許諾を得ないで他人の著作物を複製、改変、送信などした場合には、著作権法違反とされ損害賠償などの責任を負うことがありますので、他人の著作物を素材画像として使用する際、その著作物の使用許諾条件などについては、お客様ご自身で十分ご確認ください。
● また、複写体の権利(者)が存在する場合は、撮影の許諾、利用（加工）の許諾を受ける必要がありますので、お客様ご自身でそれに係わる許諾条件を十分ご確認ください。

■ 免責について
● 動き検出機能は、盗難、火災などを防止する機能ではありません。万一発生した損害に対する責任は一切負いません。
● 本機のカメラ映像によりプライバシー侵害などが発生した場合、万一発生した不便や障害に対する責任は一切負いません。

■ その他
● 本機を[AGC]設定の"MID"または"HIGH"で使用したとき、暗い画像では自動的に感度が上がり、画面がザラついた感じになる場合がありますが、これは故障ではありません。
● カラー映像から白黒映像に切り換え時、光学フィルター切換モーターの動作音や、映像が一瞬暗くなることがありますが、故障ではありません。
● カメラを設置場所に取り付ける前に、使用するレンズをカメラに取り付けて、動作させ、バックフォーカスを確認してから取り付けてください。
● 高輝度の被写体（ランプなど）を撮影した時、画面上で高輝度の被写体の上下方向に白い尾引き（スミア）、および高輝度の被写体周辺のにじみ（ブルーミング）が現われます。これはCCD 特有の現象で、故障ではありません。
● 本機のホワイトバランスを"ATW-N"または"ATW-W" に設定して使用したとき、被写体の状況により自動追尾ホワイトバランス回路の原理上、実際の色と多少色合いが異なることがありますが、故障ではありません。
● 本機は高温下で使用した時、画面上に縦縞が発生することがありますが、これはCCD 特有の現象で故障ではありません。
● 本機を寒い場所から暖かい室内などへ移動したときに、結露が発生し、動作しない場合があります。この場合は室温に１時間程度放置した後、電源を入れてください。
● 落雷やエアコンの電源投入などによって、電源電圧が瞬間的に断たれる、もしくは低下した場合、画像が乱れたりノイズが混入することがあります。
● 本機に搭載の3次元ノイズリダクションは動きのある被写体では原理上残像が生じることがあります。[DNR LEVEL]設定の"HIGH"で使用したとき、残像が生じやすくなりますが故障ではありません。
● 使用できるCCU（カメラコントロールユニット）はTK-U1006/TK-U1802/TK-U1403/TK-U1601/TK-U1901/SW-U1403 です。

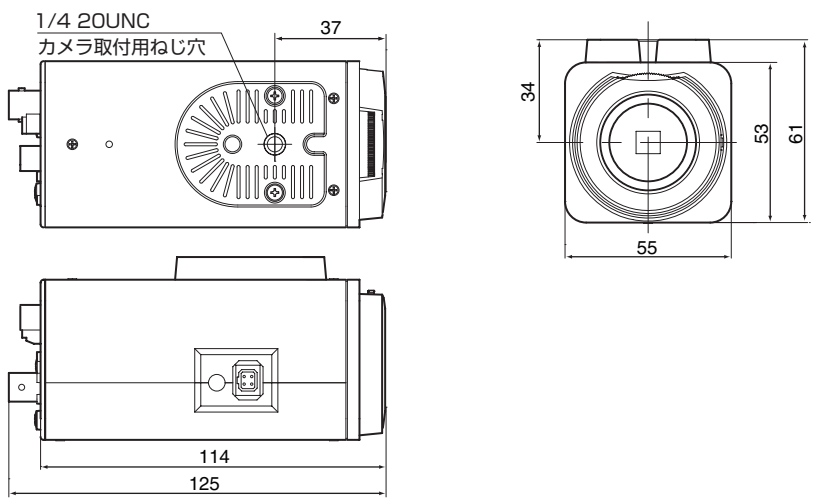
仕様

本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

水平解像度: 650TV 本（標準）
映像S/N: 52 dB（標準/AGC OFF、CRTモード）
撮影素子: 1/3型インターライン転送方式CCD
最低被写体照度:
　カラー映像:
　0.05 lx（標準、50 %、F1.2、AGC HIGH）
　白黒映像:
　0.006 lx（標準、50 %、F1.2、AGC HIGH）
レンズマウント: CSマウント
電源: CCU から供給
消費電力/電流: 230 mA
質量: 280 g
周囲温度:
－10 ℃ ～ 50 ℃（動作）
0 ℃ ～ 40 ℃（推奨）

適合コントロールユニット / リモコン:
SW-2200/RM-P2200、
SW-U1403/RM-P1000、
SW-2600/RM-P2600
適合CCU:
TK-U1006/TK-U1802/TK-U1403/
TK-U1601/TK-U1901/SW-U1403
添付物・付属品:
保証書 × 1
ご相談窓口案内 × 1
安全上のご注意 × 1
取扱説明書 × 2
外形寸法:
55 mm × 53 mm × 126 mm
※ 53 mmはトライポッドベースを含まず。
　トライポッドベースを含む寸法：61 mm

■ 外形寸法図（単位：mm）

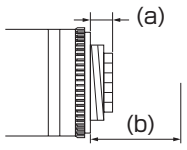


カメラ本体の取付

レンズを取り付ける

1 レンズ取り付け前に使用レンズのマウント方式を確認する

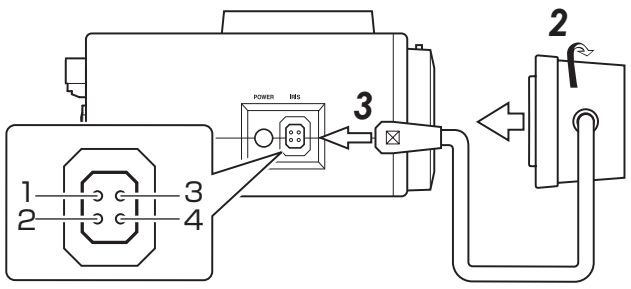
本機はCSマウントレンズ対応です。Cマウントレンズを使用する場合は、Cマウントアダプターが必要です。Cマウントアダプターについては、お買い上げ販売店またはビクターサービス窓口にお問い合わせください。
下図の寸法（a）が長いものはカメラ内部を破損させたり、正常に取り付けができませんので、絶対に使用しないでください。故障の原因となります。



フランジバック（b）	寸法（a）
12.5 mm	5.5 mm 以下

2 レンズを時計方向に回して、カメラにしっかり取り付ける

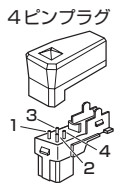
3 DCアイリスレンズの場合、ピン配置を確認してレンズケーブルをソケットに接続する



メモ

・ ビデオアイリスレンズは使用できません。
・ レンズケーブルのプラグが異なる場合は、4ピンプラグを使用して接続します。4ピンプラグについては、お買い上げ販売店または最寄りのビクターサービスにお問い合わせください。

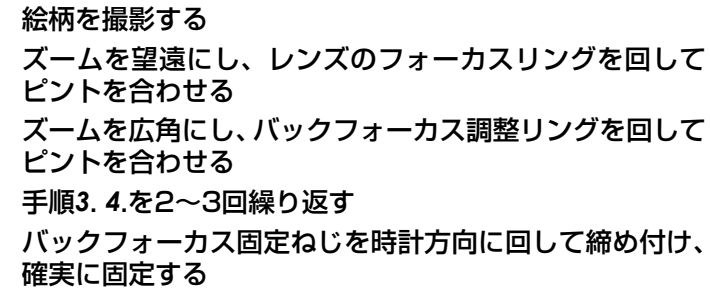
4ピンプラグ



ピン番号	DCアイリスレンズ
1	制動（-）
2	制動（+）
3	駆動（+）
4	駆動（-）

バックフォーカスを調整する

工場出荷時、最も適用範囲の広い点に調整されていますが、ズームレンズや、レンズのフォーカスリングでピントが合わないときは再調整が必要です。



■固定焦点レンズの場合

レンズのフォーカスリングを調整して、ピントが合わないときは調整をしてください。

1 バックフォーカス固定ねじを、プラスドライバーで反時計方向に回してゆるめる
2 撮影する被写体、あるいは被写体より離れた位置の細かい絵柄を撮影する
3 レンズのフォーカスリングを∞にする
4 バックフォーカス調整リングを回して、ピントを最良にする
5 バックフォーカス固定ねじを時計方向に回して締め付け確実に固定する

■ズームレンズの場合

ズーミング操作(望遠～広角)をして、ピントがずれるときは調整をしてください。

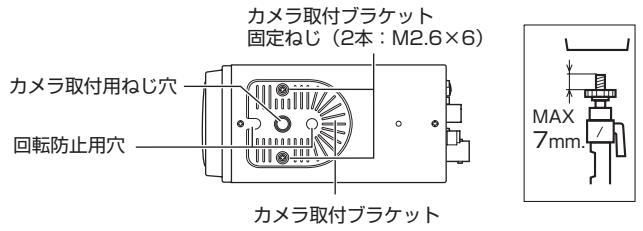
1 バックフォーカス固定ねじを、プラスドライバーで反時計方向に回してゆるめる
2 撮影する被写体、あるいは被写体より離れた位置の細かい絵柄を撮影する
3 ズームを望遠にし、レンズのフォーカスリングを回してピントを合わせる
4 ズームを広角にし、バックフォーカス調整リングを回してピントを合わせる
5 手順*3. 4.*を2～3回繰り返す
6 バックフォーカス固定ねじを時計方向に回して締め付け、確実に固定する

メモ

・ フォーカスアジャストモードを使用すると、フォーカスの調整がしやすくなります。

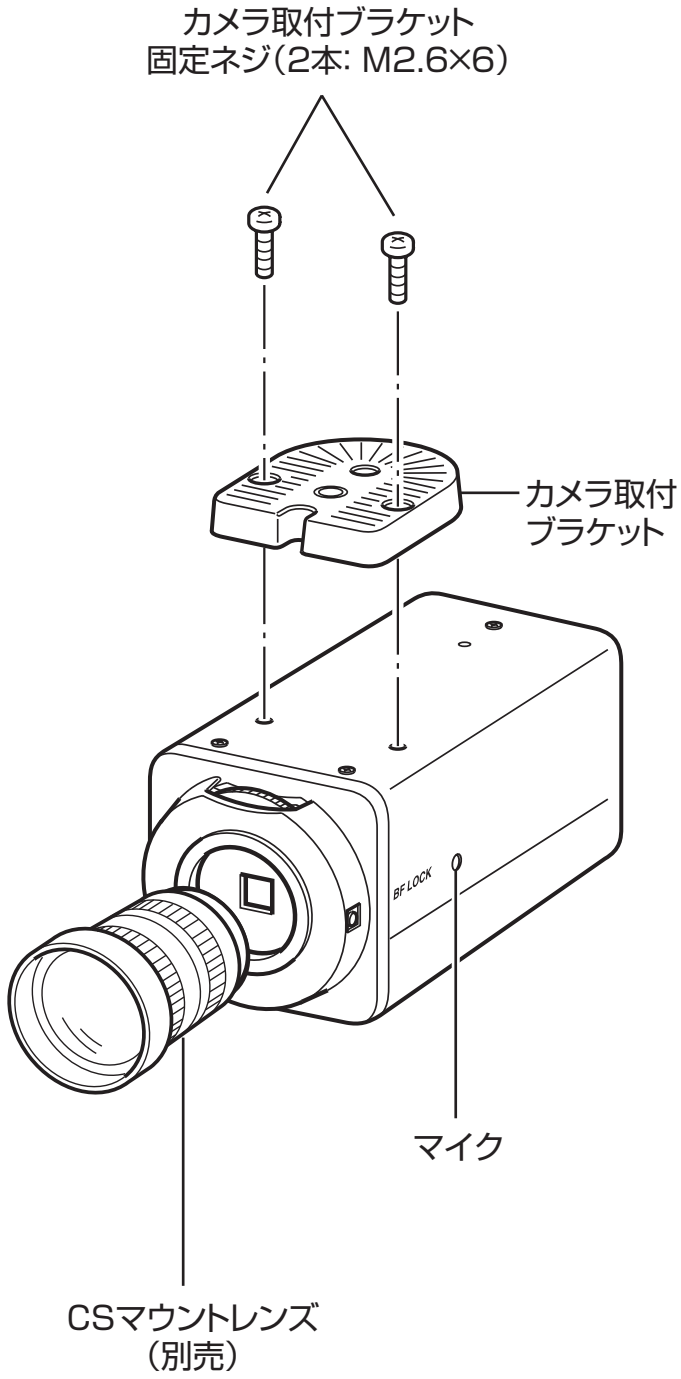
カメラをフィクサーや回転台などに取り付ける

本機をフィクサーや回転台などに取り付ける場合は、カメラ取付ブラケットにあるカメラ取付用ねじ穴を使用します。
（ねじの長さ7mm以下）
出荷時、カメラ取付ブラケットはカメラ上面に取り付けられていますが、下面に付け換える場合は、カメラ取付ブラケット固定ねじ２本をはずして付け換えます。ねじは確実に固定してください。



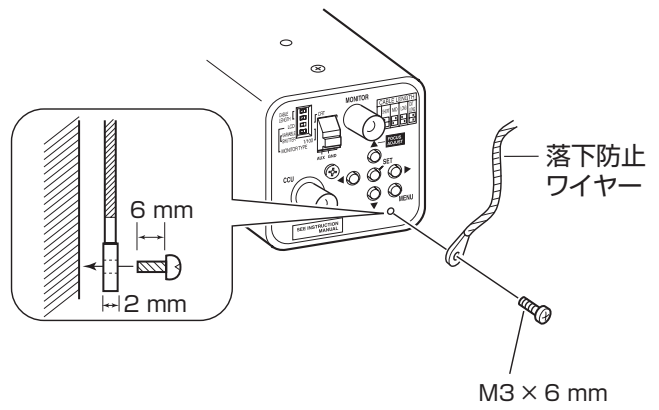
ご注意

・ カメラ取付用ねじの長さは取り付け面より7mm以下のものを使ってください。カメラ取付ブラケット固定ねじの長さは6mm以下のものを使ってください。指定の長さより長いねじは絶対に使わないでください。内部を破損するおそれがあります。
・ 天井への取り付けは、落下物から目を保護するため、必ず保護めがねを着用して行なってください。

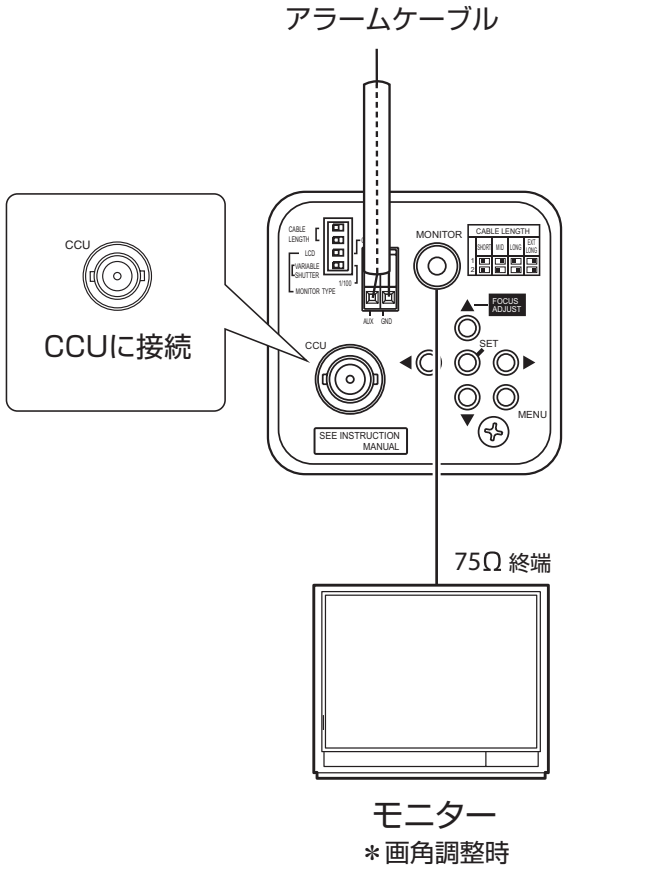


落下防止についてのご注意

・ 壁または天井に取り付けるには、特別な注意が必要です。お客様による工事は避けて専門の工事業者にお任せください。本機が落下するとけがや事故の原因となります。
・ フィクサー、回転台などに取り付ける場合は、落下防止のため回転防止用穴を利用し、確実に取り付けてください。
・ 落下防止のため本機を強度の強いところ（天井スラブまたはチャンネル）と落下防止ワイヤーで接続してください。
・ 使用する落下防止ワイヤーは、長さ・強度・引き回し・材質（絶縁性）などにも十分注意してください。
・ 落下防止ワイヤーの取り付けは、本機背面のねじ（M3×6mm）を利用してください。6mmより長いねじを使用すると、内部を破損することがありますので、絶対に使用しないでください。



各種ケーブルを接続する



フォーカスを微調整する

DCアイリスレンズのフォーカス調整時に、フォーカスアジャストモードを使用すると強制的にアイリスを開放し、被写界深度を浅くすることでフォーカスの調整がしやすくなります。(レンズの取扱説明書も合わせてご覧ください。)

1 [▲]フォーカス調節(FOCUS ADJUST)ボタンを長押しする
フォーカスアジャストモードになり、画面に"FOCUS ADJUST MODE"を表示します。
絞りが開放になるとともに輪郭が強調されます。
2 被写体を撮影する
3 DCアイリスレンズのフォーカス調整をする
4 フォーカスアジャストモードを終了する
[▼、◀、▶]/[SET]/[MENU]ボタンのいずれかを押すと、フォーカスアジャストモードを解除することができます。
また、約30秒で自動解除します。

メモ

・ フォーカス調節（FOCUS ADJUST）ボタンを押すと、電子シャッターが自動的にはたらくため、画面がちらつくことがありますが、故障ではありません。